

解答・解説

今回は表を利用して解く。

解き方の基本は、「遅れはプラス、進みはマイナス」「基準は時計の指している時刻」

このことを頭に入れておいて、実際に表を作ってみましょう。

		思っているズレと時刻		正しいズレと時刻	
	時計	ズレ	正しい時刻	ズレ	正しい時刻
A		3分進み	14:00	5分進み	
B		2分遅れ	14:04	5分進み	
C		5分遅れ	13:57	4分遅れ	

上表のように書く。また、現時点での分かっている所は埋めておく。

時計→時計の針が指し示している時刻。

ズレ→自分の時計が正しい時刻とどれくらいズレているか。(進み OR 遅れ)

正しい時刻→その名の通りのもの。ただし、思っているズレと時刻の部分では正しい時刻は正しくない。

では確認するのは、「遅れはプラス、進みはマイナス」これを上表に当てはめると、

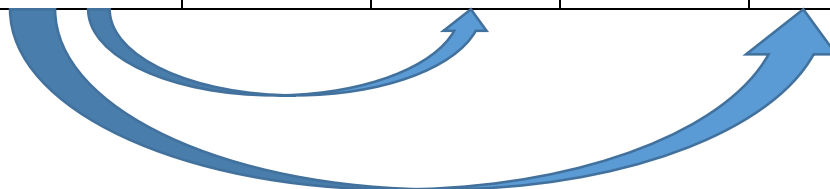
		思っているズレと時刻		正しいズレと時刻	
	時計	ズレ	正しい時刻	ズレ	正しい時刻
A		-3	14:00	-5	
B		+2	14:04	-5	
C		+5	13:57	+4	

ズレの部分が変化しましたよね？

これが、「遅れはプラス、進みはマイナス」

続いて「基準は時計の指している時刻」というのはこんな感じ。

		思っているズレと時刻		正しいズレと時刻	
	時計	ズレ	正しい時刻	ズレ	正しい時刻
A		-3	14:00	-5	
B		+2	14:04	-5	
C		+5	13:57	+4	



Aさんで考えてみると

時計が示している時刻を見て、**3分時刻を戻して(引いて)**14:00になるよ。

だから、時計が示しているのは**14:03**ということが分かりませんか？

同様にBさんは

時計が示している時刻を見て、**2分時刻を進めて(足して)**14:04になるよ。

だから、時計が示しているのは**14:02**になるんです。

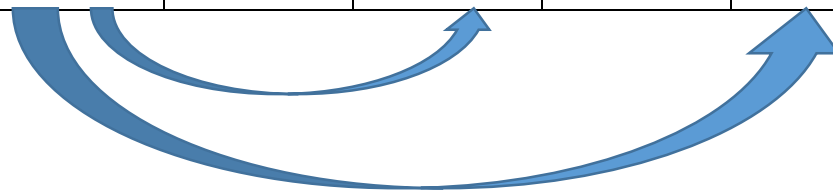
ではCさんはどのようになるでしょうか？やってみましょう。

Cさんの時計が示しているのは、**13:52**です。どうでしょう。分かりましたか？

ポイントは**時計→正しい時刻**(思っている時も実際の時も)の時に表のズレをそのまま利用する。

正しい時刻→時計の時には矢印と反対方向なので、**+や-も反対になるので注意！！**

		思っているズレと時刻		正しいズレと時刻	
	時計	ズレ	正しい時刻	ズレ	正しい時刻
A	14:03	-3	14:00	-5	
B	14:02	+2	14:04	-5	
C	13:52	+5	13:57	+4	



実際の正しい時刻を知りたいので、時計が示している時刻からズレをそのまま利用する。
すると、

A: $14:03 - 5 \rightarrow 13:58$

B: $14:02 - 5 \rightarrow 13:57$

C: $13:52 + 4 \rightarrow 13:56$

となり、到着順は C、B、A となり選択肢は 2

下表が完成図。

		思っているズレと時刻		正しいズレと時刻	
	時計	ズレ	正しい時刻	ズレ	正しい時刻
A	14:03	-3	14:00	-5	
B	14:02	+2	14:04	-5	
C	13:52	+5	13:57	+4	

